中学歴史プリント（書き取り）
室町時代 No.13

名前

得点 ／21

1. 琉球王国が都を置き、貿易によって栄えた王国の中心地はどこか？
2. 室町時代に惣村で村の運営のために行われた、住民による話し合いの集会を何という？
3. 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？
4. 応仁の乱の後、実力のある者が上の立場の者を倒して勢力を広げた、戦国時代の風潮を何という？
5. 守護大名を倒し、約100年間にわたって民衆による自治が行われた現在の石川県にあたる地域はどこか？
6. 東山文化を代表する建築物で、足利義政が京都に建てたものは何？
7. 室町幕府において、将軍を補佐し幕府の政務を統括した最高の役職を何という？
8. 室町時代に回数が増え、貨幣経済が浸透するきっかけとなった定期的な市場のことを何という？
9. 室町時代に、幕府から地方の軍事・行政権を与えられ、領地を支配した地方官を何という？
10. 足利尊氏が鎌倉幕府を倒したあとに離反し、吉野に逃れて対立した天皇は誰？
11. 鎌倉時代に浄土真宗を開き、後に室町時代に蓮如によって民衆へ広く広められた人物は誰？
12. 日明貿易などで繁栄した自治都市「堺」は、現在の何という都道府県に位置している？
13. 室町時代、3代将軍足利義満が京都の北山に建てた、北山文化を代表する建築物を何という？
14. 尚氏が沖縄本島を統一し、琉球王国を建てた時期はいつ頃？
15. 後醍醐天皇による天皇親政が始まるきっかけとなった、1333年に滅亡した武家政権は何か？
16. 室町時代中期、将軍の継承問題などをめぐって起こり、下剋上の風潮が広まるきっかけとなった出来事は？
17. 下剋上の風潮の中で、守護大名が衰えた後に各地で登場した新しい支配者のことを何という？
18. 正長の土一揆において、農民たちが酒屋や土倉を襲い、借金の帳消しを求めた要求を何といいますか？
19. 1428年に近江国で起こり、馬借らが蜂起した民衆とともに幕府へ徳政を求めた一揆を何という？
20. 室町幕府の第3代将軍で、明との間で勘合貿易を始めた人物は誰？
21. 世阿弥とともに能楽を大成させた人物であり、世阿弥の父でもあるのは誰？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「室町時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.13 室町時代

言えた　／21

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	首里は琉球王国の王都として整備され、首里城が置かれました。	首里	□
2	「寄り合い」は、村の運営に関わる重要な事項を決定するための集会です。	寄り合い	□
3	武士の支持を失った後醍醐天皇は、足利尊氏と対立して京都を追われました。	後醍醐天皇	□
4	「下剋上」とは、下位の者が上位の者を実力で倒して支配権を奪う、戦国時代特有の世の中の秩序を指します。	下剋上	□
5	加賀国では、一向一揆が勢力を拡大し、ついに守護大名を追放することに成功しました。	加賀国	□
6	慈照寺銀閣は、北山文化の華やかな金閣とは対照的に、簡素で落ち着いた美しさが特徴です。	慈照寺銀閣	□
7	管領は、足利氏の一門である有力な守護大名（斯波氏、細川氏、畠山氏）が交替で務めた役職で、将軍を助けて幕府の政治や行政を統括しました。	管領	□
8	定期市は、3のつく日や6のつく日など、決められた日に地域の人々が集まって開かれました。	定期市	□
9	守護は幕府に任命された地方の支配者で、軍事と警察権だけでなく、徴税権も認められるようになりました。	守護	□
10	この武士たちの不満を受け、足利尊氏が後醍醐天皇に反旗を翻しました。	後醍醐天皇	□
11	親鸞は、阿弥陀仏の救いを信じて念仏を唱えるだけで救われるとする浄土真宗を説きました。	親鸞	□
12	堺は大阪湾に面した港町であり、その立地の良さを活かして海外との交易で巨大な富を蓄積しました。	大阪府	□
13	鹿苑寺金閣は、この北山山荘の中核として建てられた舎利殿です。	鹿苑寺金閣	□
14	15世紀に入り、尚巴志が各地の勢力を平定して沖縄本島を統一し、琉球王国を建国しました。	15世紀	□
15	鎌倉幕府は、北条氏が実権を握り、武士による裁判や土地支配を行う仕組みを整えていました。	鎌倉幕府	□
16	8代将軍足利義政の後継者争いに、有力な大名家である細川氏と山名氏の対立が絡み、京都を中心に約11年間も続いた大乱です。	応仁の乱	□
17	戦国大名は、領民を直接掌握し、分国法を作るなどして独自の領地支配を行いました。	戦国大名	□
18	土一揆において農民たちは「徳政」を要求しました。	徳政	□
19	この一揆は、近江国の馬借が先導したとされ、土倉や酒屋を襲って借金の証文を破り捨てました。	正長の土一揆	□
20	明との貿易を望んだ義満は、明側からの「倭寇の取り締まり」という条件を受け入れ、勘合貿易を開始しました。	足利義満	□
21	観阿弥は、独自の工夫を加えて演劇性を高め、息子である世阿弥とともに「能楽」という日本の伝統芸能を大成させました。	観阿弥	□

言えなかった用語ノート